

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 6 月 26 日(2024.6.26)

【公開番号】特開 2024-53105(P2024-53105A)
【公開日】令和 6 年 4 月 12 日(2024.4.12)
【年通号数】公開公報(特許)2024-068
【出願番号】特願 2024-36869(P2024-36869)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 6 月 18 日(2024.6.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

当り遊技に関する抽選を行う抽選手段と、
前記抽選手段による抽選の契機となる遊技球の入球が可能な特定始動口と、
前記特定始動口への入球に基づいて計数値を更新する計数手段と、を備え、
前記計数値が特定値になることに基づいて通常の遊技状態とは異なる特定状態に変更可能とされ、
前記計数値は、前記特定始動口に入球した場合に前記特定値に近づくように更新可能とされるだけでなく、前記特定始動口とは異なる非始動口に入球した場合にも前記特定値に近づくように更新可能とされ、
さらに、前記計数値が前記特定値になって前記特定状態に変更された場合は、前記計数値がクリアされるまで前記計数手段による前記計数値の更新が行われなくなり、
さらに、
少なくとも前記抽選手段による抽選を含めた遊技の進行を制御する主制御基板を備えた遊技機であって、
前記主制御基板は、
前記遊技の進行を制御するための演算装置と、
前記遊技を実行するための所定の機能を有する電子部品と、を搭載し、
前記電子部品は、前記演算装置の制御に伴う各種入力信号及び出力信号を送受信可能なロジック部品を含み、
前記ロジック部品には、前記遊技の進行を制御するための信号を出力可能な第 1 ロジック部品と、前記遊技に関連する情報を表示するための信号を出力可能な第 2 ロジック部品と、を含み、
前記主制御基板には、前記演算装置が配置された領域を含む第 1 領域と、当該第 1 領域の外側に第 2 領域があり、
前記第 2 領域には、当該遊技機の検査に用いる電子部品を配置可能な検査用部品実装領域が含まれ、
前記第 1 ロジック部品は、前記第 2 ロジック部品よりも前記検査用部品実装領域から離れた領域に配置される

30

40

50

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0002

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0002】

パチンコ機等の遊技機では、始動入賞口に遊技媒体が入賞することによって抽選が実行され、抽選の結果に基づいて遊技者に遊技価値を付与するように構成されている（例えば、特許文献 1 参照）。

10

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

【特許文献 1】特開 2020 - 18622 号公報

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

特許文献 1 に開示された遊技機では、遊技者が所定回数のハズレが続いたときに救済するための機能が設けられている遊技機があるが、このような救済機能が発動されるまではひたすらハズレ抽選を繰り返すだけの単調な遊技となってしまう興趣の低下を招くおそれがあった。

20

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、上記事情に鑑みなされたもので、遊技の興趣の低下を抑制可能な遊技機を提供することを目的とする。

30

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

当り遊技に関する抽選を行う抽選手段と、
前記抽選手段による抽選の契機となる遊技球の入球が可能な特定始動口と、
前記特定始動口への入球に基づいて計数値を更新する計数手段と、を備え、
前記計数値が特定値になることに基づいて通常の遊技状態とは異なる特定状態に変更可能とされ、
前記計数値は、前記特定始動口に入球した場合に前記特定値に近づくように更新可能とされるだけでなく、前記特定始動口とは異なる非始動口に入球した場合にも前記特定値に近づくように更新可能とされ、
さらに、前記計数値が前記特定値になって前記特定状態に変更された場合は、前記計数

40

50

値がクリアされるまで前記計数手段による前記計数値の更新が行われなくなり、
さらに、
少なくとも前記抽選手段による抽選を含めた遊技の進行を制御する主制御基板を備えた
遊技機であって、
前記主制御基板は、
前記遊技の進行を制御するための演算装置と、
前記遊技を実行するための所定の機能を有する電子部品と、を搭載し、
前記電子部品は、前記演算装置の制御に伴う各種入力信号及び出力信号を送受信可能な
ロジック部品を含み、
前記ロジック部品には、前記遊技の進行を制御するための信号を出力可能な第 1 ロジッ
ク部品と、前記遊技に関連する情報を表示するための信号を出力可能な第 2 ロジック部品
と、を含み、
前記主制御基板には、前記演算装置が配置された領域を含む第 1 領域と、当該第 1 領域
の外側に第 2 領域があり、
前記第 2 領域には、当該遊技機の検査に用いる電子部品を配置可能な検査用部品実装領
域が含まれ、
前記第 1 ロジック部品は、前記第 2 ロジック部品よりも前記検査用部品実装領域から離
れた領域に配置される
ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

本発明の一形態によれば、上記課題を解決し、遊技の興趣の低下を抑制することができ
る。

10

20

30

40

50